

39アートの日 入賞者  
浅野暢晴 展「百目」<sup>ひゃくめ</sup>

2016年3月20日(日)～28日(月)  
月・火・土・日 12:00～18:00  
水・金 15:00～22:00  
入場料: 300円  
Gallery Hasu no hana  
東京都大田区鵜の木 1-11-7

# 浅野暢晴 展『<sup>ひゃくめ</sup>百目』

ひとの行動範囲の拡大につれ、失われてゆく闇。  
浅野暢晴は、そんな闇に住むひとならざる存在達に焦点をあて、陶を素材に制作する彫刻家です。土偶を見たときに受けた独自の感覚をきっかけに、土を焼くことに興味を持った浅野は、陶の内側にできる空洞に闇を孕ませ、その闇と金糸を組み合わせることで、領域を分ける結界、言語ではない交感、震災以降の不安、など様々な意味を内在化させてきました。

また2014年には"神様に見せる"という、ひと以外の存在を意識した神社での展覧会を経験し、自身の彫刻の持つ気配は、どちらかという妖怪に近いのかもしれない、と気がつきます。それは陶へと導いた土偶の存在にも似ているといい、どのように今後の作品に還元されてゆくのが期待されます。

本展では、金糸の一部を鑑賞者の手に委ね新たなイメージを加えていく、作家にとって初めての試みとなる、新作『<sup>ひゃくめ</sup>百目』を発表いたします。

【会期】2016年3月20日(日)～28日(月)

【時間】月・火・土・日 / 12:00～18:00 水・金 / 15:00～22:00

【入場料】300円 ※作品購入の場合は、返金します。

【その他】併設カフェあり

【問合せ】e-mail : hasucafe@sw.sub.jp

tel : 03-3759-8470

【会場】Gallery Hasu no hana  
146-0091 大田区鵜の木1-11-7

【アクセス】東急多摩川線鵜の木駅より徒歩1分。改札を出て左方向へ進み、交番がある信号を渡りさらに左に進み、長屋商店の5軒目。

## 浅野暢晴 | あさののぶはる

- 1979 茨城県生まれ
- 2001 茨城大学教育学部学校教育教員養成課程美術コース 卒業
- 2004 筑波大学大学院修士課程芸術研究科美術専攻彫塑分野 修了

### 【個展】

- 2001 Roots / アートフォーラム谷中(上野谷中)
- 2009 祝祭 / メタルアートミュージアム光の谷(印旛)
- 2012 3 / GALERIE SOL(銀座)  
祝祭の庭 / 日立シビックセンター(日立)
- 2013 交感する身体 / グランシップ(静岡)  
mask / space369(日立)
- 2014 無何有の祭り / 常陸國總社宮(石岡)  
阿吽の呼吸 / ギャラリーまどべ(ひたちなか)

### 【グループ展他】

- 2002 第3回日本ユーマー陶彫展(陶彫展賞) / セラトピア土岐(土岐)
- 2004 第9回日本現代陶彫展(銀賞) / セラテクノ土岐(土岐)
- 2005 つくば美術展・歩く座標 / つくば美術館(つくば)  
水戸の美術3・彫刻化する空間 / 水戸市立博物館(水戸)
- 2006 6SCULPTORS / ギャラリー青羅(銀座)
- 2008 カフェ・イン・水戸2008 / 水戸芸術館(水戸)
- 2010 わくわくJOBAN-KASHIWAプロジェクト2010  
(有馬かおるブースに展示) / iland(柏)
- 2012 3次元→2次元 / GALERIE SOL(銀座)  
M SCULPTURE2012 / GALERIE SOL
- 2013 さすらいの立体展 / 吉田町画廊(横浜)ゆう画廊(銀座)
- 2015 数多の祭り / 常陸國總社宮(石岡)

他多数参加



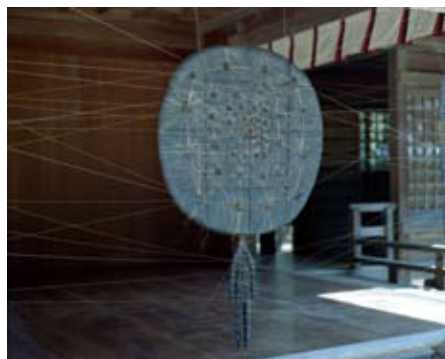
①trick stars H20×W10×D15 石膏 2010



②交感する身体 各H150×W50×D50 陶 2013



③放射する身体 各H75×W45×D35 陶・金糸・銀糸・杉 2014



④「面の為の人の為の面」H150×W90×D5 陶・金糸 2014



⑤祝祭の風景 H460×W25×D50 陶 2009

【Gallery Hasu no hana / 展覧会企画・運営】

長屋の元写真館をリノベーションし、8m 弱の吹き抜けがある個性的な空間を持つギャラリーです。

2011年夏に立ち上げ、現代アートの企画展をメインにこれまで50本以上の展覧会を開催。

HP⇒<http://hasunohana.net/> twitter⇒<http://twitter.com/hasucafe>